

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
2019年12月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

【連結】

(単位:百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係				
項目	イ 公表 連結貸借対照表	ロ 規制上の連結範囲 に基づく 連結貸借対照表	ハ CC1を 参照する記号	ニ 付表 参照番号
資 産 の 部				
現金預け金	1,520,971			
コールローン及び買入手形	221,242			
買入金銭債権	41,152			
特定取引資産	84,466			
金銭の信託	4,000			
有価証券	1,621,387			6-a
貸出金	8,907,060			6-b
外国為替	9,981			
リース債権及びリース投資資産	79,231			
その他資産	140,512			
有形固定資産	63,763			
無形固定資産	45,321			2
退職給付に係る資産	9,379			3
繰延税金資産	2,987			4-a
支払承諾見返	59,982			
貸倒引当金	△ 45,536			
投資損失引当金	△ 55			
資産の部合計	12,765,849			
負 債 の 部				
預金	10,068,039			
譲渡性預金	191,877			
コールマネー及び売渡手形	166,391			
売現先勘定	252,329			
債券貸借取引受入担保金	91,503			
特定取引負債	3,928			
借入金	603,747			
外国為替	1,023			
社債	34,575			
新株予約権付社債	32,862			
信託勘定借	239			
その他負債	117,180			
退職給付に係る負債	19,817			
役員退職慰労引当金	383			
睡眠預金払戻損失引当金	1,322			
偶発損失引当金	1,311			
ポイント引当金	545			
特別法上の引当金	11			
繰延税金負債	73,688			4-b
支払承諾	59,982			
負債の部合計	11,720,760			
純 資 産 の 部				
資本金	90,845		A	1-a
資本剰余金	54,884		B	1-b
利益剰余金	716,043		C	1-c
自己株式	△ 30,125		D	1-d
株主資本合計	831,647			
その他有価証券評価差額金	211,220			
繰延ヘッジ損益	256			5
為替換算調整勘定	△ 783			
退職給付に係る調整累計額	989			
その他の包括利益累計額合計	211,682		F	
新株予約権	352		E	
非支配株主持分	1,406			7
純資産の部合計	1,045,088			
負債及び純資産の部合計	12,765,849			

(注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	90,845		1-a
資本剰余金	54,884		1-b
利益剰余金	716,043		1-c
自己株式	△ 30,125		1-d
株主資本合計	831,647		

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	831,647	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729		1a
うち、利益剰余金の額	716,043		2
うち、自己株式の額(△)	30,125		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	45,321		2
上記に係る税効果	13,532	全額費用認識した場合の繰延税金資産	

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	31,788	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限り)に係る調整項目不算入額	-		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	9,379		3
上記に係る繰延税金負債	2,800		

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
退職給付に係る資産の額	6,578	繰延税金負債控除後	15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	2,987		4-a
繰延税金負債	73,688		4-b
その他の無形固定資産の税効果勘案分	13,532	全額費用認識した場合の繰延税金資産	
退職給付に係る資産に係る繰延税金負債	2,800		

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	3	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限り)に係る調整項目不算入額	3		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	256		5

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	256	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
有価証券	1,621,387	うち 金融機関向け出資等48,372百万円	6-a
貸出金	8,907,060	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等138,069百万円	6-b

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	3		
普通株式等Tier1相当額	3		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本等調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		53
少数出資金融機関等の資本等調達手段の額	164,842		
普通株式等Tier1相当額	10,439		18
その他Tier1相当額	65		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	54,174		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	100,162		72
その他金融機関等(10%超出資)	21,534		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	21,534		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	1,406		7

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	5
その他Tier1資本に係る額	326	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	34-35
Tier2資本に係る額	76	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49